



学校ホームページ

笑顔あかるく 心あったか すごしてあんしん

2学期が終了します ありがとうございます

コロナ禍でのさまざまな行事の実施へのご協力、心から御礼申し上げます。修学旅行を終えてから、寒波やGOTOキャンペーンの一時中止などが決まってきたので、本当によかったと思います。これから年末年始を迎え、移動する機会が増えるかと思いますが、どうか十分に感染対策をしてお過ごしてください。

修学旅行

12月11日（金）12日（土）に、6年生が修学旅行に行ってきました。今年は、コロナ禍のため、例年のような京都・奈良には行けず、三重県内に計画を変更することとなりました。目的地は、1日目：熊野古道センター・世界遺産見学、伊勢神宮・おかげ横丁、2日目：横山展望台、英虞湾クルーズ、志摩スペイン村です。一番のお楽しみは、やっぱり旅館でした。鳥羽市の扇芳閣に泊まりました。本当に楽しそうにすごしていました。その次は、志摩スペイン村が楽しみだったようです。コロナ禍で旅行そのものの中止も視野にいれながらの計画延長でしたが、小学校最後のいい思い出ができて本当によかったです。

【1日目】熊野古道センター・世界遺産見学、伊勢神宮・おかげ横丁、ホテル扇芳閣

世界遺産 花の窟

世界遺産 鬼ヶ城



伊勢神宮内宮



おかげ横丁



ホテル扇芳閣

【2日目】横山展望台、英虞湾クルーズ、志摩スペイン村



英虞湾クルーズ



志摩スペイン村



一身田中学校区の人権教育の取り組み

一身田中学校区子ども人権フォーラム



12月15日(火)、「一身田中学校区子ども人権フォーラム」が栗真小学校で開催されました。栗真小学校・一身田小学校・白塚小学校そして、一身田中学校・高田中学校の児童生徒代表が集まって、身近な人権問題について意見交換をしました。白塚小学校からは、6年生の代表6名が参加しました。全体説明の後、3つのグループに分かれ、それぞれの小学校から人権テーマ文が提案され、中学校の生徒さんの司会で進んでいきました。参加者は、みんなの意見を聞き、自分の意見を一生懸命話し、とても有意義な交流会となりました。



参加した6年生の感想

<Aグループに参加>

○白塚小学校の作文「どうすればいじめをくいとめることができるか」について考えました。いじめを止めようとする人が、傍観者に協力を呼びかければ、行動を起こす人の割合が増える。いじめも犯罪という意識が必要。自分がもし傍観者なら、みんなと協力していじめを止めたいと思っています。傍観者が動くか動かないかで差が出ると思います。(豊岡 優月)

<Bグループに参加>

○私は、悪口についてこう思いました。Aさんの嫌いなところがあってもそれは、Aさんの性格なのでイラっときた事だけを人に話すのではなく、自分の中でプラスにとらえて、友達と接したいなと思えました。また、話したことのない人にでも「おはよう」「ありがとう」の一言できずなを深めるという意見にすごく共感しました。自分から積極的に取り組むことの大切さを実感できました。(松下 愛)

<Cグループに参加>

○「どうしたら、100%の自分を出せるか」について…一番心に残っていることは、「相手が言っていることを否定しないけど、自分の意見も言ったり、だめなところも言ってあげる。」という意見です。自分は、この考えが一番難しいと思えました。理由は、「否定しなかったら100%の自分じゃない」という意見があって自分も共感したからです。でも、「否定はしないけど、うなずいたり反応することも大切。」という意見が出て、反応したりすることによって100%の自分に近づくと考えた。(廣瀬 歓喜)